

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 6 部門第 2 区分  
【発行日】令和 5 年 5 月 25 日(2023.5.25)

【公開番号】特開 2021-184029(P2021-184029A)  
【公開日】令和 3 年 12 月 2 日(2021.12.2)  
【年通号数】公開・登録公報 2021-058  
【出願番号】特願 2020-89172(P2020-89172)  
【国際特許分類】

G 0 3 G 2 1 / 1 6 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

10

【 F I 】

G 0 3 G 2 1 / 1 6 1 5 2

G 0 3 G 2 1 / 1 6 1 0 4

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 5 月 17 日(2023.5.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 のユニットと、

第 1 方向で見たときに前記第 1 のユニットを覆うように配置される第 2 のユニットと、

前記第 1 のユニットと前記第 2 のユニットを電氣的に接続する配線と、

前記第 1 のユニットと前記第 2 のユニットの間に延設されて前記配線をガイドするガイド部材と、

を有することを特徴とする画像形成装置。

【請求項 2】

30

前記第 1 のユニットは、画像形成を行うための画像形成部を駆動する駆動ユニットであり、前記第 2 のユニットは、前記駆動ユニットを制御する制御ユニットであることを特徴とする請求項 1 に記載の画像形成装置。

【請求項 3】

前記ガイド部材は、前記第 1 のユニットと前記第 2 のユニットの少なくともいずれ一方に設けられていることを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 に記載の画像形成装置。

【請求項 4】

前記ガイド部材は、前記第 1 のユニットから前記第 2 のユニットまで前記第 1 方向に沿って延設されていることを特徴とする請求項 1 乃至請求項 3 のいずれか 1 項に記載の画像形成装置。

40

【請求項 5】

前記ガイド部材は、前記第 1 方向に沿って延設され、前記第 1 方向に交差する断面において前記配線をコの字状に囲うように形成されている部分を含むことを特徴とする請求項 1 乃至請求項 4 のいずれか 1 項に記載の画像形成装置。

【請求項 6】

前記ガイド部材は、前記第 2 のユニットの鉛直方向下部に設けられていることを特徴とする請求項 1 乃至請求項 5 のいずれか 1 項に記載の画像形成装置。

【請求項 7】

前記第 2 のユニットは、前記ガイド部材が延設される位置に切り欠き部を有することを特徴とする請求項 1 乃至請求項 6 のいずれか 1 項に記載の画像形成装置。

50

## 【請求項 8】

前記配線は複数設けられ、前記ガイド部材は、前記複数の配線に対してそれぞれに対応するガイド部材でガイドすることを特徴とする請求項 1 乃至請求項 7 のいずれか 1 項に記載の画像形成装置。

## 【請求項 9】

前記ガイド部材は、前記第 1 方向に沿って延設される第 1 ガイド部と、前記第 1 ガイド部にまで前記配線をガイドする第 2 ガイド部とを有することを特徴とする請求項 1 乃至請求項 8 のいずれか 1 項に記載の画像形成装置。

## 【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

10

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 3】

上記目的を達成するために本発明は、第 1 のユニットと、第 1 方向で見たときに前記第 1 のユニットを覆うように配置される第 2 のユニットと、前記第 1 のユニットと前記第 2 のユニットを電氣的に接続する配線と、前記第 1 のユニットと前記第 2 のユニットの間に延設されて前記配線をガイドするガイド部材と、を有する画像形成装置とするものである。

20

30

40

50